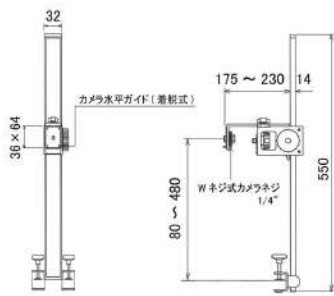


### CSC-10

コラム式で机等に固定できる小型コピースタンドです。小型で使い勝手の良い商品です。

小型スタンド

A3/B4



全長	約 550mm
重量	約 1.6Kg
クランプ取付巾	10~35mm

**コピースタンドコラム CSC-10**  
 商品番号 L18241 JANコード 4988115 182414  
 本体価格 21,560円 (税抜価格 19,600円)

### CSS-80

中型コピースタンド (CS-5) と LED コピーライト (LCL-950) をセットにした理想的な画像入力・俯瞰撮影システムでグレードの高い撮影ができます。

※ コピースタンドの仕様はCS-5を確認してください。

中型スタンド

A3/B4



定格	約34W×2
光源	白色LED96Pcs
光面	約120×170mm (1灯)
照射度	約2180lx/50cm (1灯)
色温度	約5000K
照射角	約70度
クランプ取付巾	7~35mm
ライト罩寸法	約140×200×35mm (1灯)
総重量	約91.5kg



※総重量8Kg

**コピースタンドシステム CSS-80**  
 商品番号 L18055 JANコード 4988115 180557  
 本体価格 125,400円 (税抜価格 114,000円)

コピースタンド仕様比較表(当社測定値/改良のため予告なく変更する場合があります)

商品番号	上下移動高さ (台板/カメラネジ)	カメラ台前後 (移動寸法)	最大荷重 (カメラ重量)	台版有効寸法 幅×奥行	最大原稿 サイズ
L1816	220~1150※1	204~274	10kg	600×800	A2/B3
L1813	300~1010	201~268	5.5kg	450×530	A3/B <sup>レ</sup> /B3
L18154	275~845	50~185	5.0kg	450×520	A3/B <sup>レ</sup> /B3
L1815	270~940	155 ※2	5.0kg	450×380	A3/B4
L18142	135~502	90 ※2	3.0kg	300×295	A4/B5
L18241	80~480	175~230	1.5kg	台板なし	A3/B4
L18055	270~940	155 ※2	5.0kg	450×380	A3/B4
L18056	275~845	50~185	5.0kg	450×520	A3/B <sup>レ</sup> /B3

※寸法はすべてmm単位

(※1)カメラ台中心から台板上 (※2)固定寸法 (※3)昇降時における支柱受けからカメラ台までの可変寸法(※4)腕に直付けの時注)カメラ台前後移動寸法とは支柱前面からの寸法

### CSS-90

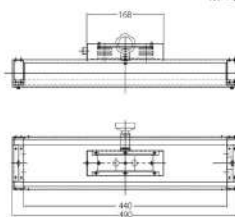
カメラ取付台の上下移動に微調整機能を組み込み、作業能率を高め、正確性バツグンの高性能中型コピースタンドです。また、コピーライトは明るさと演色性を両立させ広範囲を蛍光灯独特の柔らかな光でムラなく均一に照明します。

※ コピースタンドの仕様はCS-7を確認してください。

中型スタンド

A3/B4

new



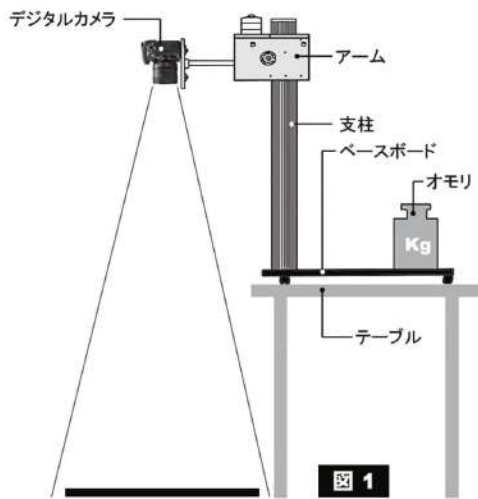
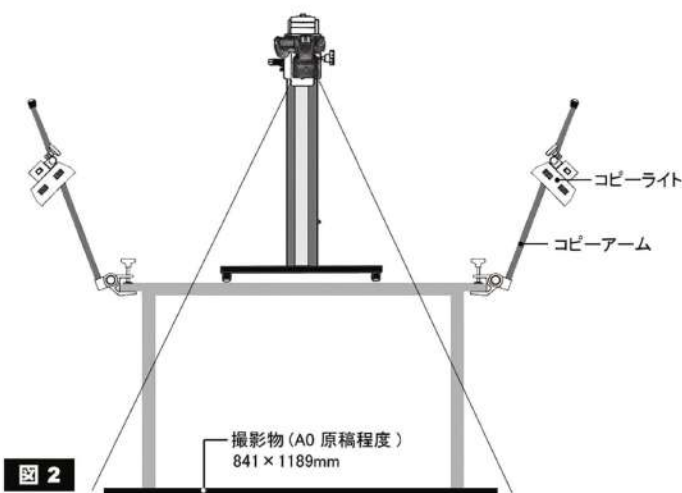
入力電圧 (V)	AC100V±10% 50/60Hz
入力電流 (A)	約 0.45A
入力電力 (W)	約 28W
点灯周波数 (Hz)	約 47Hz
保護回路	サーマルプロテクター/ヒューズ内蔵
寿命	約 5万時間
動作(ノイズ)	非常安全法明記品十種音の発生は抑制
ランプ全光束	約 1800 lm
ランプ色温度	約 5500K

※総重量 約15kg



**コピースタンドシステム CSS-90**  
 商品番号 L18056 JANコード 4988115 180564  
 本体価格 172,700円 (税抜価格 157,000円)

大きな原稿 (A0サイズ程度) も複写することができます。支柱をベースボード対し180度回転させ固定した状態 **図1** でテーブル上にのせます。ベースボード上にオモリになるような物をのせ、倒れない状態でバランスをとります。これにより被写体からレンズまでの距離を長くすることで、標準レンズで大きな原稿の複写が可能になります。コピーライトを使用する場合、原稿の大きさに合わせ **図2** 位置を調整して最適なポジションで照明させます。



注) 対象コピースタンドは【CS-6/CS-30/CS-3/CS-7/CS-5】になります。※テーブルの高さは70cm以上を推奨します。

注) 重量バランスにご注意ください。

※【レンズの焦点距離の確認】標準レンズ50mm程度を使用する。

注) 短い距離で大きな資料を複写しようとワイド系のレンズを使用すると像が歪む現象が起きます。

注) クローズアップレンズを使用すると、支柱の高さは短くてすむが、精密描写に欠ける等の欠点があります。